

医療機器・医薬品の安定供給のため、国内サプライチェーンの連携を強化 代理店・卸企業向け「ニプロ会」を開催

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:山崎 剛司、以下「ニプロ」)は、5月23日、ニプロ本社において、医療機器・医薬品の安定供給体制を強化するため、代理店・卸企業各社を対象とした「ニプロ会」を開催しました。

医療機器・医薬品は、患者さんの治療継続を支える重要な製品です。近年は、感染症流行や自然災害、物流環境の変化に加え、中東情勢の緊迫化に伴う燃料・原材料・物流面への影響懸念など、医療関連製品を取り巻く外部環境の不確実性が高まっています。

こうしたなか、医療現場に必要な製品を安定的に届けるためには、メーカーによる生産・供給体制の整備だけでなく、地域の医療機関と接点をもつ代理店・卸企業各社との平時からの情報共有が不可欠です。

本会では、当社経営幹部より、今後の経営方針および安定供給に向けた取り組みについて説明しました。あわせて、代理店・卸企業各社と、医療現場への安定的な製品供給、需要動向の把握、情報共有体制の強化などについて意見交換を行いました。

ニプロは今後も、代理店・卸企業各社との連携を一層深め、医療現場のニーズや供給状況を的確に把握しながら、必要な製品を継続的に届ける体制の強化に取り組んでまいります。



お問い合わせ先

報道機関の皆さま:コーポレートコミュニケーション部 PR室 TEL 06-6310-6650

※受付時間:9時~17時45分(土・日・祝日・当社休業日を除く)

このニュースリリースは、報道関係者や株主・投資家等の皆さまを含む多くのステークホルダーに対し、当社の企業活動に関する情報やその取り組み概要について、公平かつ適切なタイミングで提供することを目的としています。

文中に含まれる当社取扱製品やサービスに関する情報は顧客誘引や医学的アドバイスを意図するものではありません。